

## 完了報告書（平成 22 年度）

提出者 松谷実のり

提出年月日 2011 年 3 月 31 日

### 【プロジェクト名】

若年日本人のアジアへの移住を介したキャリア形成に関する社会学的考察  
——90 年代以降の香港、上海、シンガポールを事例として

Young Japanese emigrants and their international career path: Emigration from Japan to Hong Kong, Shanghai, Singapore from 1990s

### 【メンバー構成】

研究代表者 松谷実のり

幹事

メンバー

### 【ねらいと目的】（600 字程度）

本企画は、若年日本人による香港、上海への移住行動を事例にとり、ミドルクラスの日本人準熟練労働者による移住を介したトランスナショナルなキャリア形成の実態を探るものである。日本人のアジアへの移住は、当初その多くが日本企業による派遣駐在員であったが、90 年代半ばの香港を皮切りに OL による「アジア就職ブーム」が生じ、現地採用の形で就労する若年日本人が増加し始め、移住の一形態として定着してきた。

報告者はこれまで彼らの動機や目的に注目して、香港と上海にて調査を行ってきた。本企画では、移住そのものを彼らのライフコースの中に位置づけ、結婚や就労環境といったその他の要素との関わりに注目し、移住を選択するまでの経緯、また移住後の様々な選択について彼らの「ライフプランニング」の視点から分析を行う。移住を通じたキャリア形成の試みは、就労のみならず、移住後の生活環境や親密な関係性の変容など他の要因による影響を受け、変化してゆくものだからである。多くのケースでは当初短期滞在が想定されているが、彼らはどのようなキャリアプランを持って移住を図るのだろうか。また、様々な理由から滞在が長期化していくとき、どのような要素が彼らの行動に影響を与えていくのだろうか。上記の問題意識をもとに、香港と上海においてインタビュー調査を行った。

### 【活動の記録】

調査 1 期間：2010.7.23-25, 9.25-10.9 調査地：上海

調査 2 期間：2011.2.7-2.19 調査地：香港

調査目的：若年日本人移住者の移住を通じたキャリア形成のライフコース上の位置づけに関するインタビュー調査のため

ワークショップ報告

開催年月日：2010.12.11 ワークショップ名：GCOE 3rd Nest-Generation Global Workshop（京都） 報告題：Young Japanese Emigrants to Asian Countries: Migration and Their Life Course Planning

開催年月日：2011.3.5 ワークショップ名：Future of Work for Young Adults: A Workshop on Youth, Early Careers& Motivation（オックスフォード） 報告題：Young Migrants' Career Making in the Process of Migration: Case Study of Japanese Young Migrants in Asian Countries

**【成果の概要】**（800 字程度）

調査活動の成果としては、移住を以前、最中、終了（次の段階への移行）という 3 段階に分けて考えるとき、婚姻状態（親密な関係性）と就労状態とが彼らの移住に関する決断に重要な影響を与えていることが確認された。とりわけ、移住前に未婚であることが、移住を決断する際に「負荷がない」という意味において重要であった。彼らは自分の年齢と現在のキャリア形成上の段階との関係に敏感であり、少なくとも移住の初期段階では、いつまでに何を達成しているべきか、あるいは移住生活に何年間を割くべきかを強く意識している。移住後は転職による試行錯誤を重ねてキャリア経験を積むが、その後、就労の側面においては現地、第三国あるいは日本で起業するという契機が、また婚姻状態においては日本人（駐在／現地採用就労者）・現地人・第三人との結婚という契機が訪れ得る。これらがいつどのように起こるかによって、帰国、滞在の長期化、第三国への移動といった滞在地での移住生活の次の段階への移行が生じる。婚姻を契機として現地採用就労から自営業へと就労上の変化が同時に起こるように、婚姻と就労が交差してライフコースに大きな変化をもたらすケースも見られた。むしろこれら就労状態や婚姻状態は突如として生じる不可避的な出来事である場合も、戦略的に実行される場合もある。

成果の報告としては、2つのワークショップと2つの学会にて報告を行った。上記の【活動の記録】にて挙げたワークショップのうち、Future of Work for Young Adults: A Workshop on Youth, Early Careers& Motivation では、彼らの移住動機と移住を通じたキャリア形成の可能性を中心に報告を行った。GCOE 3rd Nest-Generation Global Workshop では、移住行動をライフコースの中に位置づけ、婚姻や就労が移住行動とどのように関わっているのかに焦点を当てた報告を行った。論文に関しては現在準備中である。

**【通信欄】**

（研究代表者記入）

プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 次世代	<input type="checkbox"/> 次世代ユニット	<input type="checkbox"/> 男女共同参画に資する調査研究
経費	予算額	450 (千円)	実績額 450 (千円)

活動内容を示す写真



上海の街並



上海にあるスーパー（日本食品が多く並ぶ）



香港にある日本料理店



香港和僑会オフィス（棚には日本製品が並ぶ）